

福島工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	応用電子制御工学		
科目基礎情報								
科目番号	0002			科目区分	専門 / 必修			
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	産業技術システム工学専攻（生産・情報システム工学コース）			対象学年	専1			
開設期	前期			週時間数	2			
教科書/教材	配布プリント							
担当教員	濱崎 真一							
到達目標								
電気電子工学に対する知識をデバイスから、応用まで含めて学習する。基本的なセンサを用いたスイッチ制御に関する回路の設計力を養う。								
ルーブリック								
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1		オリジナルの電子回路、電気回路を設計できる。		電気回路、電子回路のそれぞれの役割を理解している。		電気回路、電子回路の回路図が全く読みとけない。		
評価項目2								
評価項目3								
学科の到達目標項目との関係								
教育方法等								
概要		基本的な電気電子による制御を理解し、また簡単かつ基礎的なロジック制御を基本とした電子回路設計が自身で設計製作できる力をつける。						
授業の進め方・方法								
注意点		電気工学科出身者以外でも理解できる内容での講義とする。 定期試験80%、作成した設計回路について20%で評価し、60点以上を合格とする。						
授業計画								
前期	1stQ	週	授業内容		週ごとの到達目標			
		1週	電子デバイスの種類について		抵抗、コンデンサ、コイル、半導体など			
		2週	センサ各種について		各種外場電気変換素子について			
		3週	交流回路について		正弦波交流、インピーダンス、アドミッタンス			
		4週	半導体と整流回路		ダイオード、整流回路、平滑回路、ACアダプタ			
		5週	トランジスタの基礎		トランジスタの働きと増幅回路			
		6週	トランジスタと応用		トランジスタを用いた発振回路など			
		7週	オペアンプ（アナログ回路）		オペアンプを利用した各種増幅回路			
	2ndQ	8週	オペアンプ（スイッチ素子）		センサとコンパレータによるスイッチ制御			
		9週	デジタル回路（1）		論理演算について			
		10週	デジタル回路（2）		ロジックICと論理回路設計法			
		11週	デジタル回路（3）		フリップフロップとその応用			
		12週	発振回路		アナログ発振、デジタル発振回路の設計			
		13週	論理ICによる制御回路		ロジックICとトランジスタによるスイッチ制御			
		14週	組み込みソフトと制御		PICの使用例			
		15週	PICによるスイッチ制御		PICを用いた具体的な回路の設計			
	16週							
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度【回路制作】	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	80	0	0	20	0	0	100	
基礎的能力	80	0	0	20	0	0	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	